

み  
か  
い

か

い

## 安住院便り (第28号)

平成24年1月1日発行  
〒703-8236  
岡山市中区国富3丁目1-29  
住職 生駒琢一  
TEL(086)272-2320 FAX(086)273-9327

## バリアフリー

日本も高齢化が進み、足が悪くて、お寺にお詣りが難しいですね。と声をよく聽きます。本当に昔の建物は階段や段差が多く、体の不自由な方には苦労する場所であります。

そこで、安住院本堂の奥にスロープを設け、段差を気にすることなく、御本尊にお参りが出来るように整備を行いました。

同時に本堂前の境内も全て舗装して、自動車での出入りも可能にして、車椅子でも介助の方の協力もあれば本堂内まで、お越しの際下さる旨をご連絡下さいます。

本堂は、岡山県指定重要文化財なので、改修がありましたが、何とか構想通りに成りますが、何重に成りまし



以前、視覚障がいのある方の講演での、昔は風呂場で洗髪の時、シャンプーとリンスの違いが分からなくて困った、とのお話を思い出しました。今では、突起の表示があるだけでなく、形なども変わってきていますが、そういえば、そのような事は、世の中には多いのですとあります。健常な方は関係の無いことでも、障がいのある方はとても不便なこと、それを直すことで全ての人が使うことが出来るのが、バリアフリーアリであると教えられました。別に特別なことを考えるのではなく、皆のことを考えることが必要なのです。

本堂のスロープも、歩くのが不自由な方だけでなく、皆が歩くことが出来る。その発想が大切なのです。まだまだ、十分ではありませんが、何がバリアフリーなのか、更に考えていくつもりです。重要文化財の保持も大切、資金面での検討も重要、その上で皆様がお参り出来る環境整備を行いたいものです。

住職は、本堂内で仏に成る道を修行をし、出てからは、仏の教えを檀信徒のために実践しなければ成らないと、師匠より教わりました。まだまだ至りませんが、皆様のご協力のもと、一步一步進んでいければと考えます。

## 初観音法会のご案内

岡山市中区富新畠町  
施主 堀田忠彦



来る一月十七日（火曜）

午後一時より

本尊千手観音御宝前に於いて、大般若祈祷並びに護摩供を厳修致します。年頭にお配りする「とし書き」にご記入の上、ご参詣下さい。また、特別祈祷も申し受けますので、三日前までにご連絡下さい。

### 堀田忠彦氏、本堂幕寄進

当院、国富新畠の総代世話を人として長年尽力下さつている、堀田忠彦氏が、本堂外縁に引く横幕を新しく製作寄進して下さいました。

初観音などの法会で本堂外縁を莊嚴している、安住院紋付きのもので、三十年以上経過して古くなり、新しいものとの要望で、本堂境内整備も進みましたので、新調して頂きました。

### 瀬戸内観音靈場開創記念法要

本年四月二〇日（金）に毎年恒例の瀬戸内観音靈場の開創記念法要が行われます。

今年の会所は、笠岡市有田（第二〇番札所）の教積院です。

本年初観音法会より、早速新しい幕になりますので、どうぞ新鮮な気持ちでお参り下さい。

また、真言宗岡山市内結衆会の青葉祭り（弘法大師誕生会）も六月十五日に当院にて開催いたします。

今後とも、檀那寺安住院護持の気持ちをお寄せ頂きますよう、感謝とともにご案内させていただきます。

聖天さんの宝山寺、鑑真和尚ゆかりの唐招提寺、大化の改新発祥の談山神社にお参り致しました。どの神社仏閣も歴史を感じる所で、古都の風情を堪能しました。二日目は、高野山内の中之橋よりガイドさんに墓所案内をお願いし、奥の院までに参拝し、お大師さんにご報告致しました。最後に壇上伽藍を回りました。高野山は、三年後に開創一二〇〇年の記念行事があり、その準備が進んでいました。高野山は、四年後にも訪れてみたいものです。

高野山参拝

